

「インドネシア大学スプリングスクール派遣参加報告書」

京都大学文学部1年 廣岡拓

1. 学習成果について

インドネシア大学のスプリングスクールに参加する前から私は海外に対する関心があり、高等学校までの課程で学んだことや本やインターネットを用いて知ったこと、海外経験の豊富な友達や先輩から聞いたことなどが多くあったことから、私の海外に関する知識は他の人よりも多く、深いと自負していた。しかし、今回のインドネシア大学スプリングスクールに参加し、インドネシア人との学生と日本語や英語のみならず新しく学んだインドネシア語という言語で交流したり、インドネシアの宗教をはじめとするものの考え方の片鱗に触れたり、インドネシア独特の食文化やダンスなどを目の当たりにしたりするなかで、いかに今までの私が物事を表面的に捉えていたか、実感の伴わない単なる知識を持っているだけなのに深く理解していたつもりになっていたかを痛感した、また、今までは当たり前のものでその存在や在り方を疑うことすらなかった数々の我が国独自の言語や文化がいかに特有のものであり、異なる文化的背景を持った人に的確にその特徴を伝えるためにいかに普段から日本独自の文化に対する見識を深めておかなければならないかを身に染みて感じた。これからの大学での学習では、様々な知識を身につけ、様々な事物に対して思索を深めることを意識して行うことで、新たな考え方を理解できる下地を作り、また普段当たり前だと思っている物事を多面的に理解できるようになりたい。今後も、このような海外研修の機会があれば参加し、更に見識を広げてゆきたいと考える。特に今回は残念なことに新型コロナウイルスの感染状況の関係から現地訪問は叶わなかったが、次こそは実際に海外に足を運ぶことでよりよく海外の文化や習俗に触れ、また日本文化について見つめなおすことが出来ればと思う。

2. 海外での経験

インドネシア大学スプリングスクールでは、大きくわけて3つの経験をした。一つ目は、未知の言語を学ぶという経験である。母語の日本語以外にも、中学進級時には英語を、大学に入ってから第二外国語として中国語を学び始めているのだが、日本語の中には多くの英語由来の外来語が存在するし、日本語は多くの漢字を使って書き表す言語であるため、英語や中国語は我々日本人にとってなじみが深い言語であるといえよう。しかしインドネシア語は、表記法こそ見慣れたアルファベットであるものの、見たことのない単語が並ぶ言語である。そのため、数字や身体部位の名称と言った基礎単語であっても覚えるのに一苦労なのである。しかも授業は基本的にはインドネシア語で進んでゆくの、はじめは先生の指示すらも理解できないのである。このような経験は、中国や欧米の文化が身近な日本では、なかなか得られないだろう。二つ目の経験としては、未知の文化を学ぶということが挙げられる。今回の研修では、人生で初めて名前を聞いた料理を作り、人生で初めて聞いた曲に合わせて見たこともない踊りを踊った。謎の調味料を買いそろえてフライパンに入れるときの独特の良い香りや、独特な踊りの耳に残る柔らかい曲調は、おそらく一生忘れることがないほど新鮮で印象深いものであった。このような経験は、このプログラムをとってこそ得られた貴重なものであったに違いない。三つ目としては、新たな友達との交流が挙げられるだろう。日本という国に興味を持ち、日本文化を愛好し、日本語を非常に高度なレベルで操る学生たちとの交流は、楽しいのみならず、インドネシアの文化について教えてもらったり、日本の文化について日本人には思いつきもしないような捉え方があることを知らされたり、と非常に勉強になる興味深いものでもあった。今回の研修のおかげで一生涯の友達ができたことに感謝したい。

3. プログラム内容

2で書いたことと内容が重複するが、大きく分けてインドネシア語学習、インドネシア文化(料理、ダンス、観光地見学、インドネシア語劇)体験、インドネシア大学の学生達との交流という三本柱に分けられるだろう。それぞれのプログラムが、私にとっては本当に知見を深める良い契機となつたし、これからの私の人生を豊かにするものであるに違いない。

4. 進路への影響について

今の時点では、私は漠然と大学を卒業後は就職をしようかと考えている。今回私はインドネシア大学スプリングスクールに参加することで多くの事柄を学んだが、そのなかでも特に異文化交流ならではの、相手の考え方や文化がどういうものであるかを素早く掴み、自分の考え方や文化について本質をとらえながらわかりやすく噛み砕いて説明するという事は、就職してからも不可避の、私とは異なる文化的背景や意見、ものの考え方を持った人たちとの交流の際に大いに生きてくるに違いない。私の人生の中で行き詰った時、特に人間関係や交渉といったことに苦しめられた時の、一種の解決のヒントを今回のスプリングスクールは与えてくれたのかもしれない。